

2025年8月18日開催 計画部会の協議内容

専門部会の位置づけ

専門部会が扱う議題や内容を明確にする。

→ 専門部会で扱う内容

- ・ 検討会議の進め方や使用する資料の内容確認
- ・ 会議や議論の論点整理と方向性
- ・ 前回の検討会議の振り返りと積み残しの整理

以上について共通認識を図る場とする。

協議内容

資料 留萌市新交流複合施設整備基本構想における導入機能

- ・ 基本構想のダイジェスト的な内容としているが、まちづくりの前提となる都市マスについて追加する。

資料 ホールの参考事例

- ・ ホール等のあり方や運営について意見や議論を行う。
- ・ ハコものを建てた後の運営が重要となる。資料にも運営体制等が掲載しており、これらから意見をいただく。

資料 防災機能について

- ・ 河川による浸水にプラスして津波想定の高ザードマップを追加する。
- ・ 現状、栄町・末広町に津波避難ビルの指定場所はあるもの、全て集合住宅の階段室のため、安心して避難できる場所ではなく、新交流複合施設の整備により、安心して一時避難できる場所として強調ポイントとなる
- ・ 意見が出やすいように誘導する。